

お知らせ

2019年2月15日

一般財団法人 日本AED財団
キヤノン株式会社

アニメーション動画制作にキヤノンが協力！

「AED どこにある？」が全国のJリーグ試合会場で放映！

AED啓発を目的としたアニメーション動画「AED どこにある？」を、一般財団法人 日本AED財団とキヤノンが共同で制作しました。いざというときにすぐにAEDを使えるよう、AED設置場所の確認を促す内容です。

アニメーションは、キヤノンの総合デザインセンターが制作し、ナレーションは、AED財団大使で川崎フロンターレの中村憲剛選手にご協力いただきました。本動画は2019年2月22日（金）から開幕する全国のJリーグ試合会場で順次放映される予定です。



「AED どこにある？」
アニメーション動画の1コマ

【ナレーションを担当した中村憲剛選手】



この動画をきっかけに普段からAEDの場所を確認してほしいです！



収録の様子

【制作者コメント】



映像の監修を行った
日本AED財団
石見 拓 専務理事
(京都大学 教授)

突然の心停止からの救命は、とにかく時間との勝負です。心停止後、電気ショックが1分遅れるごとに救命率は10%ずつ低下します。いつでも、すぐにAEDを見つけられるよう、日頃から意識していただきたいです。

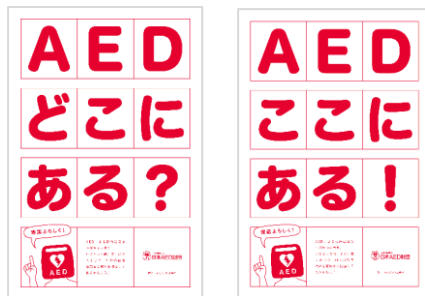
子どもたちにも伝わりやすく、見た人にすぐに行動してもらえるようにシンプルでメッセージ性の高いデザインを目指しました。この動画を見て、一人でも多くの方がAEDの場所を確認し、いざというときのために備えてくださればと思います。



制作・デザインを担当した
キヤノン
総合デザインセンター
後藤啓志

中村憲剛選手が持っているポスターは??

日本 AED 財団とキヤノンが AED の場所を確認するよう促すために共同で作成したポスターです。AED の場所を伝える「AED ここにある！」バージョンもあります。ポスターは、都内の幼稚園や、学校など約 3,000 か所に配布されています。



「AED ここにある！」ポスター活用例

AED について :

Automated External Defibrillator の略。自動体外式除細動器。心室の細動で全身に血液を送れないときに電気ショックを与えて、正常な機能を回復させる装置です。日本国内では公共施設などを中心に約 60 万台の AED が設置されています。

一般財団法人 日本 AED 財団について :

2016 年 7 月設立された一般財団法人で、「心臓突然死」を減らすことを目的に、AED に関わる政策提言などを行っています。